

good new days

人間らしい美しい未来を

ヤナセ

TYPE ONE

タイプ 1

かぶと虫シリーズ



2000万台の信頼

VW “タイプ 1” かぶと虫

目で確認して——

ダイナミック ビートル VW 1302 S が、かぶと虫の仲間入りしました。かぶと虫の中で最も俊足、トランクスペースもより広く、ずっと快適で、実用的です。かぶと虫は、毎年、スタイルが変りはしないかと心配し

なくてすむくるま。これまでに1400万台ものかぶと虫が世に出ましたが、形が変わらないという事実は依然として同じ。でも、改良点はたくさんあります。どうぞ、ご覧になってください。

乗ってみると——

くるま本来の目的——それは“走る”こと。ダイナミック ビートルは、そのためのくるまです。毎年、たくさんの時間と頭脳を費やしてより強じんて快適なくるまをつくり続けています。でも、みかけばかりを新しくする

ために時間をムダにすることはしていませんでした。ダイナミック ビートルをご試乗なさいませんか。百聞は一見にしかず、一度の経験は百万言より強いと申します。

欲しくなる

かぶと虫は、みんなのためのくるまです。実際、オーナー第一主義。あなたに一番お似合いのかぶと虫が選べるようになっています。

VW 1200, VW 1300, VW 1302, VW 1302 S そして VW 1302 S コンバーチブル……ボディカラーも7色あります。

(VW 1200は4色)。ハードトップ、コンバーチブル。マニュアルミッション、オートマチック。速さもさまざま。素朴なものも、特別豪華なものでも、選ぶのが楽しいくるまです。ほんとに個性ゆたか、まさにあなたにぴったりです。

ついに、あなたのものにする

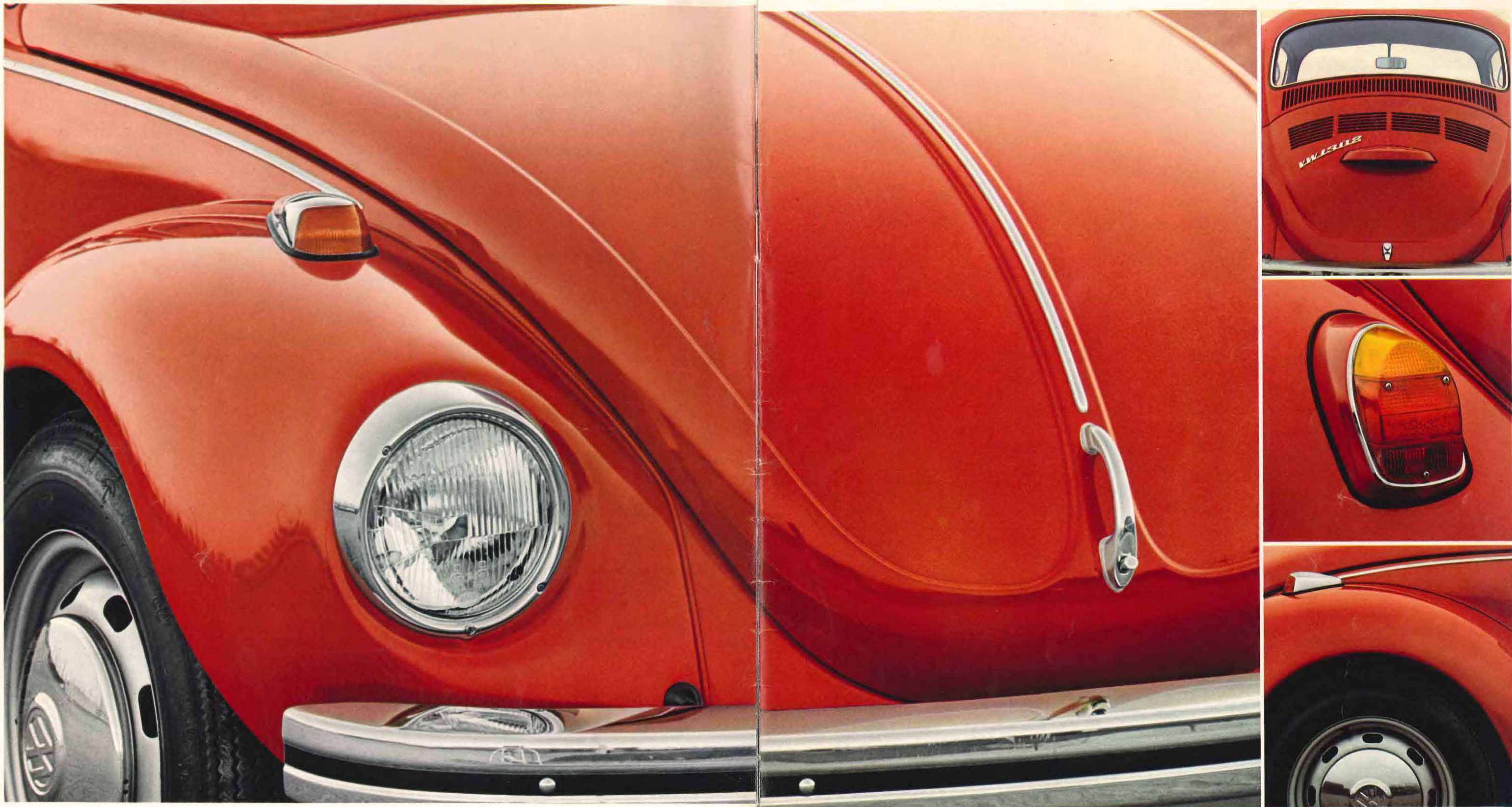
案ずるより生むがやすしと申します。お値段も安いばかりか、故障も少なく維持費も僅か。VW ダイアグノーシスが、どんなメカニックよりも確実

に、かぶと虫の不具合をみつけ出し、警告するからです。世界中のフォルクスワーゲン サービス ネットは、どこもおなじです。

もう、とても手放せない

かぶと虫ほど、多くの人びとから愛されているくるまは、あまりありません。持って楽しく、乗ってすばらしいくるまです。すぐれた特質、ゆたかな個性のくるまです。目にみえないところにも真価はたくさん。すてきな少女はそれだけでもかわいらしい。でも、料理や家事が上手

なら、もっといとしくなるでしょう。そうです。あなたがかぶと虫を手離そうとなさるとき、かくれた真価はあらわれます。あなたのかぶと虫に高い値がつくことが、このくるまの魅力を一層高めています。



かぶと虫をご覧ください、——まずスタイル

ダイナミック ビートルのスタイルは、ポルシェのつくった試作車といまだにそっくり。この試作車こそ、何年も受継がれることのできる、流行を超えたスタイル。フォルクスワーゲン成功の基本となったものなのです。

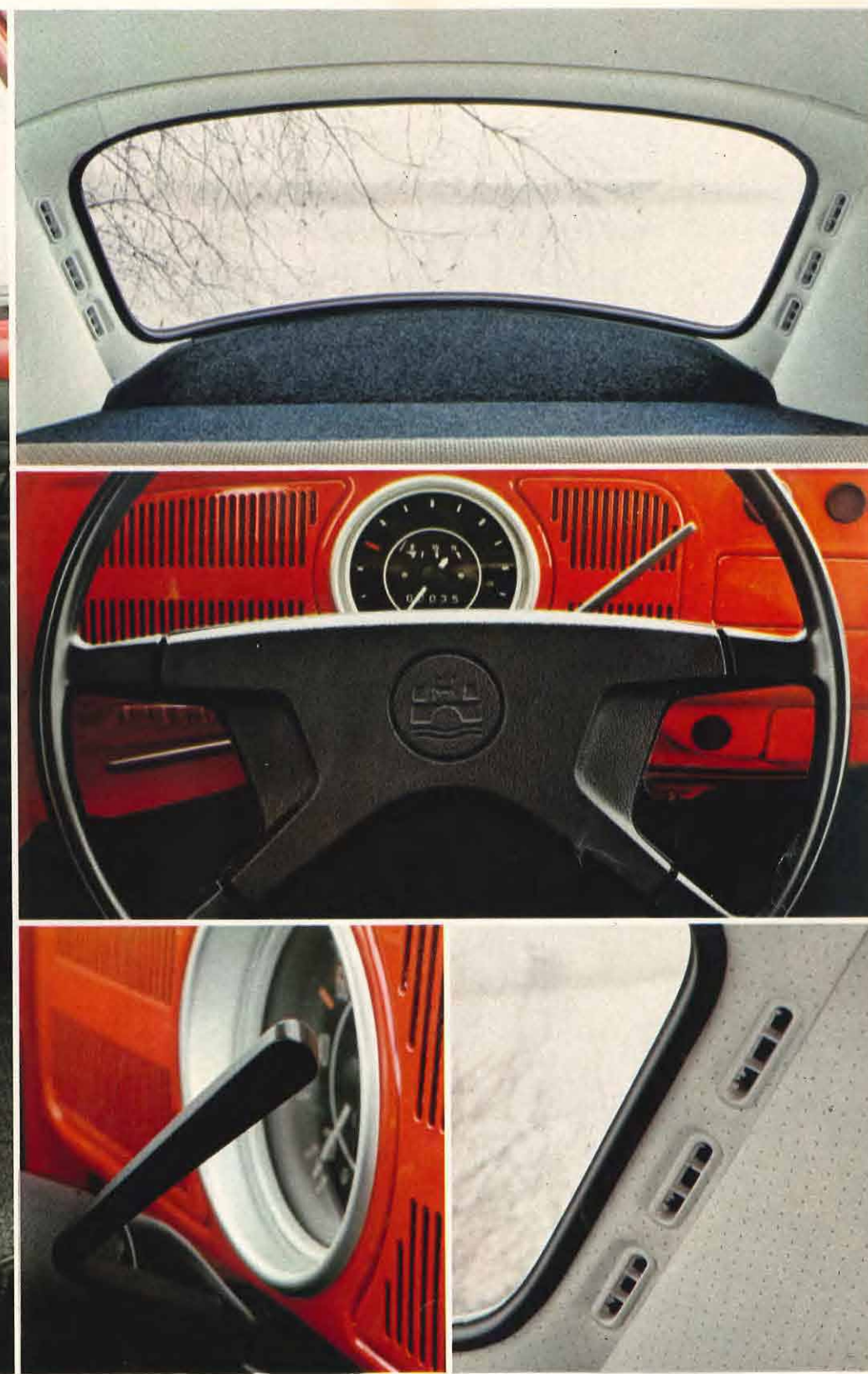
かぶと虫をつくる基本的な思想——耐久性にすぐれ経済的、そして信頼できるくるまをつくること。その考えは、1400万ものオーナーにためされつづけてきたのです。だから、このくるまは、いつも、とても機嫌のよいくるま、世界中でこのくるまに乗る人を、いつも機嫌のよいドライバーにかえてしまうのです。ダイナミック ビートルは、数々の改良点により、よりご機嫌なくるまになりました。

最後のページをご参照ください、魅力あふれるボディカラーが新しく増えました。

近づいてよくご覧ください、リヤウインドーが少し高くなっているでしょう？ 4cm高くなり、視界が広がり、バックするときの安全性が高まりました。

リヤのエンジン フード上のエア ベントが2グループ10穴から、4グループ26穴に増えました。空冷エンジンが空気を必要とするときには2倍のエアが取り入れられます。バックミラーも、かたちがすこしかわりました。衝撃時の安全性高いフレームです。

みかけは、これまでのかぶと虫とそっくり。ですが、ダイナミック ビートルは、うんと進歩したのです。



かぶと虫をご覧ください

みかけはコンパクト、けれども中は、おどろくほど広びろしています。そして装備も、たいへん整っています。とはいえ、ことしも、改良されました。

リヤ ウィンドー両わきのフロー スルー ベンチレーション用のスリットをご覧ください。内装に埋めこまれて見た目にもきれい、しかも、安全になりました。バルブがついたので、すき間風のいらたしい音がなくなったのですから。

VW1200以外のかぶと虫には、リヤシート後側のトランクスペースにフタがつけました。帽子置き場としても最適、もちろん、何を置くにも便利です。荷物はかくされ、

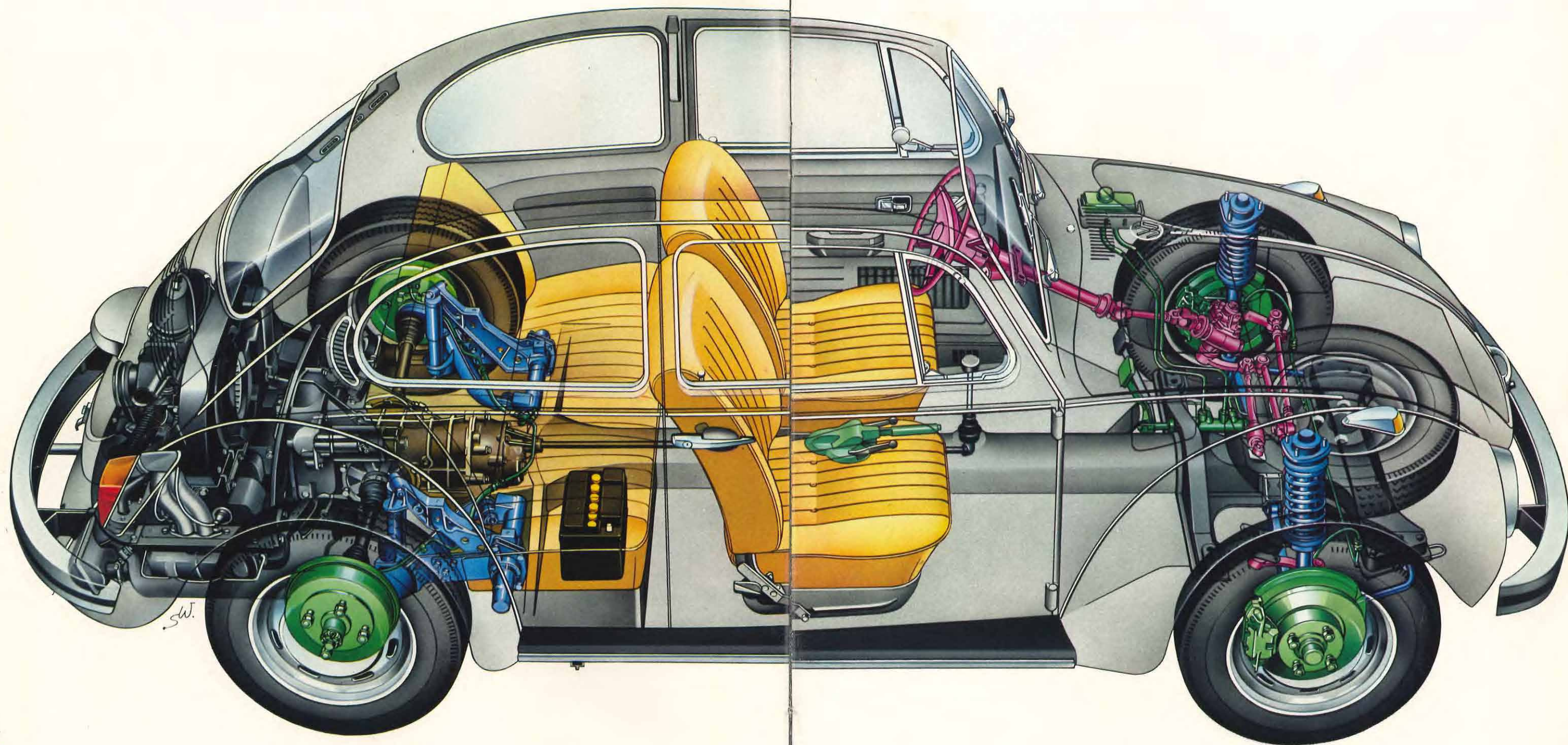
——どうぞ室内も

盗難防止にもなります。エンジン ノイズも遮断されますので、とても静かな室内になりました。

新しいコラプシブル ステアリング ホイールをご覧ください。なるほど安全だ、と感心するような事態にはならないことを望みますが、万一の場合のため、この装置があるのです。

ステアリング コラムに新しく取付けられたレバーはなんだかお分りになりますか。これはワイパー 作動用レバーです。ハンドルから手を離さずに操作ができるのでより安全、窓をひとふきしたいときには、指で簡単に操作ができます。どんな日にも、視界はいつも、簡単に“晴れ”てしまいます。

これが改良点。“改良”とはこういうことです。かぶと虫らしさを変えず、進歩するのです。



かぶと虫にお乗りください——

いままでのどのかぶと虫もスタイルは似ています。だからといってかぶと虫が技術的に進歩しなかった、ということではありません。ここ数年間に、メカニズムの上でもずい分進歩しました。

あまり起り得ないことですが、一方の回路が効かなくなっても、他の回路が働くデュアルサーキットブレーキシステム。安定したコーナリングを示すセミトレーリングアーム リヤアクスル。

このくるまのために特別開発されたオートマチック。

どうしてこんなに生き生き走るかわかります

進歩はさらに続きます。たとえば、新しいストラットタイプのフロントアクスルを装備したダイナミックピートル。この機構により、トランクルームが広がり、回転半径が小さくなりました。

より静かにもなりました。エンジンの懸架方式が変わりました。その結果、ディファレンシャルとギヤボックスがシャシーから絶縁され、路面からの振動が直接ひびかないようになりました。

大気を汚染しないようにも十分気を配っています。インテークシステムとイグニッションに改良を加え、排気ガスをきれいにしているのです。だからといって、空気をきれいにするために、エンジンの性能や馬力を犠牲にするようなことはしていません。



かぶと虫にお乗りください——

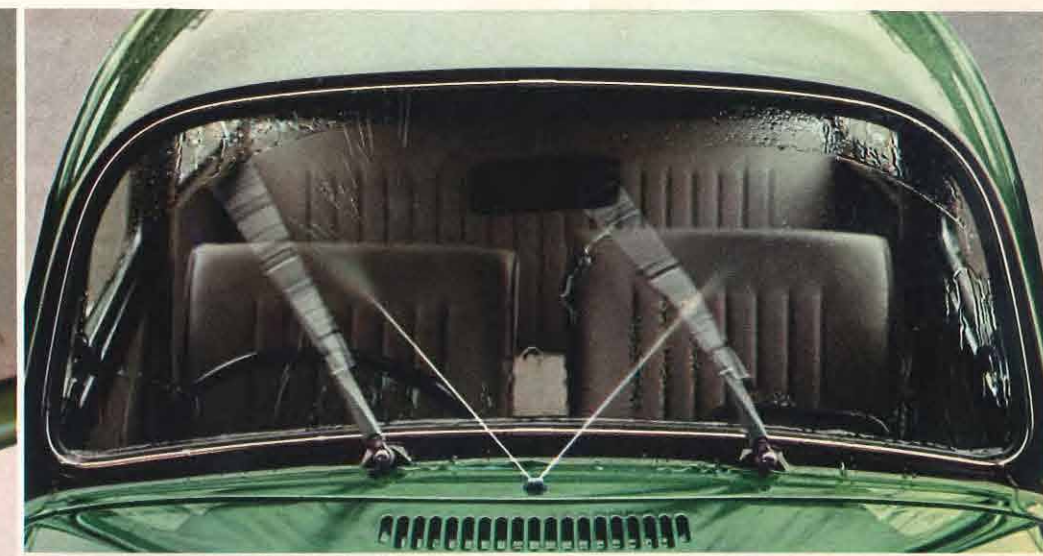
かぶと虫は、いつもオーナーを幸せにする楽しいくるま。かぶと虫は、あなたがお望みのときいつでもスタートできます。これは、くるまならあたりまえ、というわけにはいきません。たとえば、凍てつく冬の朝のことをなど考えてごらんください。ウォームアップなしですぐスタートできる——これこそ、グッドドライビングかぶと虫です。

かぶと虫は、あなたのお好きなだけ、そしてガソリンの続く限り走ります。もちろん、これも、くるまならあたりまえ、とはいえません。ハイウェイもオーバーヒートしない、道のある限り何の心配もなく走りぬく——まさに、グッドドライビングかぶと虫です。

それは楽しいくるまです

かぶと虫は、どんな状況にもたちむかう用意があるくるまです。雪でも砂の上でも、あなたのために水火も辞せず走ります。運転中も駐車の時も、あなたの思うがまま、元気でいっぱい。ほかのくるまによくあるような不平もいわず走ります。これも、“楽しさ”の一つの理由。そして、楽しさのもう一つ。60馬力ですばらしい加速力を発揮するダイナミック ビートルのエンジンです。

それから、きめの細かいサービス。世界中の、9,054のフォルクスワーゲン サービス ネット。どこへいっても、スペアパーツは充分そろっているのです。たとえバンパーをへし折っても、安心なのです。もちろん、純正のフォルクスワーゲン アクセサリーもいろいろ揃っています。さあ、あなたのかぶと虫で、グッドドライビングを——。



かぶと虫にお乗りください——

かぶと虫より、ずっと安く手に入れることのできるクルマは、他にもあります。が、これほど経済性、乗心地のよさ、耐久性など全体の調和のとれたクルマは、他にはないでしょう。ことしのかぶと虫は、さらに安全になっています。

全輪独立懸架で、フロントにはストラットのサスペンションを装備しています。右のタイヤが、道路のくぼみに

落ちこんでも、左のタイヤには少しの影響もなく、安全に路面をつかんで放さないのです。このサスペンションとセミトレーリングアーム、リヤアクスルで、どんな急カーブを切るときでもかぶと虫は安定して走りぬけます。どんなくるまにもブレーキはありますが、かぶと虫のは、デュアルサーキットブレーキです。ブレーキライニングが大型化し、安全性を増しました。

ご家族を喜ばせるためにも

ことしは、すべてのかぶと虫の室内ミラーの安全性がより高くなりました。衝撃のときぬけ落ちる安全ミラーになったのです。

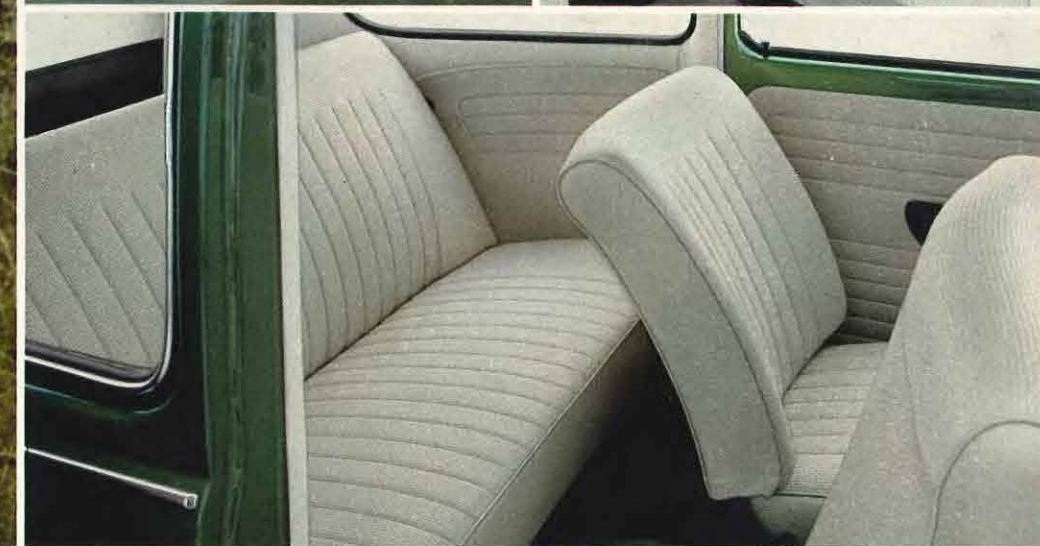
セーフティステアリングコラムは衝撃をうけるとつぶれるしくみです。ステアリングホイールも安全パッドつきとなりました。

ことしの改良点の中で一番重要な点は、ドアにあります。事故の際、ドアが開いてしまうことが大きな人身傷害の

原因になることが多いのです。ことしのかぶと虫のドアロックが強化されたのはそのためです。この結果、この種の事故でドアが開く可能性は45%から75%も少くなりました。

もちろん、かぶと虫は快適なクルマです。快適さ、ということには、安心感も含まれていなくてはなりません。

あなたや、あなたのご家族のためにも。



かぶと虫にお乗りください——快適さを味わっていただきたいのです

かぶと虫は経済的なくるまでです。けれども、快適さを犠牲にしているわけではありません。いいえ、運動する楽しさ、ドライブする喜びが十分に味わえるくるまでです。

かぶと虫を運転するとき、道路をつかんでなさないフィーリングのすばらしさを味わいます。大きなタイヤ、4輪独立懸架方式。大きくなったリヤウインドー、バックミラーから広がる視界は、さらに広くなったのです。安全感が増し、快適になりました。お乗りになっているときには、いつも、汚れた空気をきれいな空気に入れかえるフロー スルー ベンチレーションシステムで、快適にすごせます。フロントにもリヤに

も、気持のよい雰囲気があふれています。落ちついた内装の快適さもご満足いただけることでしょう。室内の騒音もこれまでになく、気にならなくなりました。コートがけや吊皮、85%も広くなったダイナミックビートルのフロント トランク スペース、リヤのタナは小物を収めるのに便利なようにフタつきのボックスになりました。高級サルーンの快適さのすべてを、このかぶと虫は備えているのです。

かぶと虫にとって、こんな便利な装備がただでついていることは、まったくあたりまえのことです。あなたがぜひ欲しいと思っていられるこんな特別な装備にお支払いになる代価はこれまた特別に安いというわけです。



かぶと虫——VW 1302, VW 1302 Sはいかが？

VW 1302 Sは、かぶと虫の中で一番足の速いモデルです。最高速度130km/h、これもほかのフォルクスワーゲンと

エンジンもいちばんパワフル。

60馬力 (SAE)、加速もかぶと虫の中で最高です。
(VW 1302は52馬力)

同じく巡航速度です。けれども、この速度だけが、このくるまを“かぶと虫の中のかぶと虫”にしているのではありません。

VW 1302 S、VW 1302のフロント トランク スペースは0.26m³、これまでの2倍近くもあります。外観をみると、フロントが少し長くなったのがわかります。

スペア ホイールを、フロアの下にしまえるようにして、この余分なスペースをつくったのです。これは、このかぶと虫が新しいフロント アクスルを装備することによってできたゆとりです。

また、このアクスルの採用により、回転半径も、小さくなったのです。

この2つのかぶと虫VW 1302 S、VW 1302はVW 1300、VW 1200より、ぐんと操縦性がよくなっている理由でもあります。



かぶと虫——VW 1200, VW 1300は、いかが？

VW 1200, VW 1300は、かぶと虫の基本です。フォルクスワーゲンの他のどのモデルよりも長い間、数多くつくられました。VW 1200とVW 1300の主な違いはエンジンです。VW 1300は、VW 1200に比べて排気量が100cc大きく、馬力は10.5馬力(SAE)違います。最高巡航速度は10km/h、VW 1300のほうが速くなっています。

VW 1200はいちばんお求めになりやすい、かぶと虫のオリジナル版です。41.5馬力のエンジン、最高巡航速度は115km/h、充分ご満足いただける性能です。信頼性は抜群、オートマチックチョークによって、冬に殊に強く、セル一発でスタートします。VW 1300は52馬力(SAE)エンジン、追い越し、高速道路に入るとき一気に速度を上げたいときすばらしい加速力を示します。最高速度125km/hで、巡航します。

VW 1200もVW 1300も余裕のある12ボルトのバッテリーを装備しています。VW 1300はいくらもお値段ははりますが、ベンチレーションシステムを装備しています。使いごこちもVW 1300の方がわずかに上。2つのサンバイザー、燃料計、コートかけ、リヤシートを前に倒すとそこにもトランクスペースが得られます。

けれども、2つのかぶと虫には、ほかのくるまにないものがあります。フォルクスワーゲンのすぐれた品質、信頼性、そしてサービスです。この精神があつてこそ、このくるまが、25年間もの間、人びとの役に立ちつづけてきたのです。ちょっと、真似のできないことです。



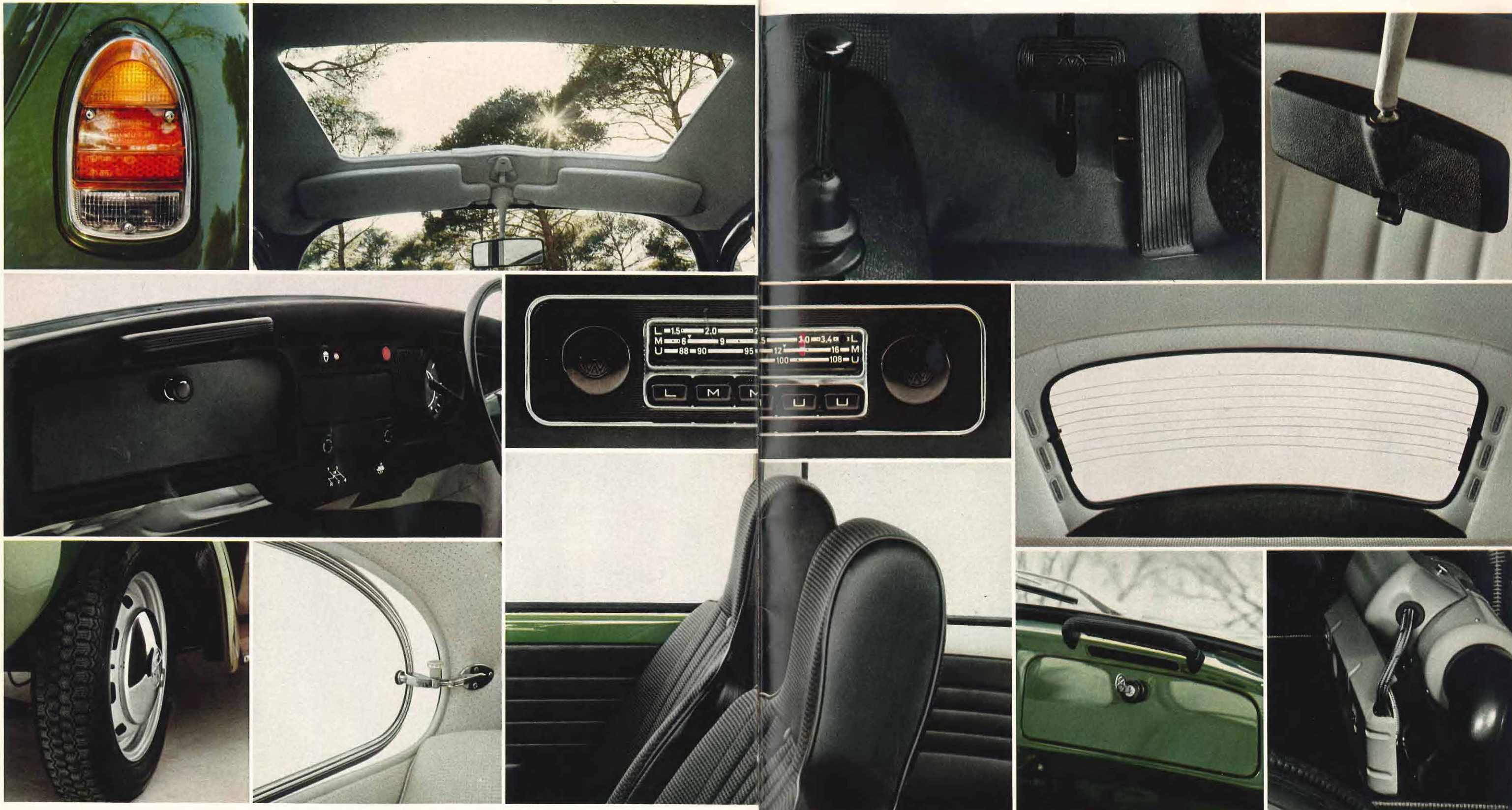
かぶと虫——VW 1302 S コンバーチブルはいかが？

かぶと虫のコンバーチブルは、速さと大きさは、ダイナミック ビートルと同じです。

60馬力（S A E）エンジンで、コンバーチブルは苦もなく最高巡航速度 130km/h に達します。これ以上はやく走ると、景色を楽しむゆとりがなくなりますね。

フロントのトランク スペースは、これまでのかぶと虫のほぼ2倍、VW 1302と同じシャシーを使っているからです。

他の点でも変わっていません。すべてのフォルクスワーゲンの信頼性は、当然、うけつがれています。そして、依然として、ハンドメイドのトップは、価値のあるものです。開閉がとても楽なのです。カルマン工場は、やはり22年来の伝統を生かして、頑丈でスポーティなボディをつくりつづけています。



かぶと虫——オートマチックなどさまざまなオプションがあります

あなたのかぶと虫を、あなただけの個性的な車にするために、標準装備としても、あるいはオプションとしても、たくさんの部品が用意されています。ここにその中のいくつかをご紹介します。

とりわけ関心をお持ちになるかたもいらっしゃると思いますが、これらは、単にみかけをよくするだけのものではなく、ドライブをより快適に、より便利にするものなのです。

たとえば、オートマチック。フォルクスワーゲンのために、独自に研究され、開発されたものです。徹底的にテストされ、高度な技術を駆使して開発された装備です。かぶと虫の快適なドライブをより楽しくするばかりか、より安全にもしているのです。

天井がぼっかり開くサンルーフはいかがでしょう。走りながら日光浴するには、これに限ります。

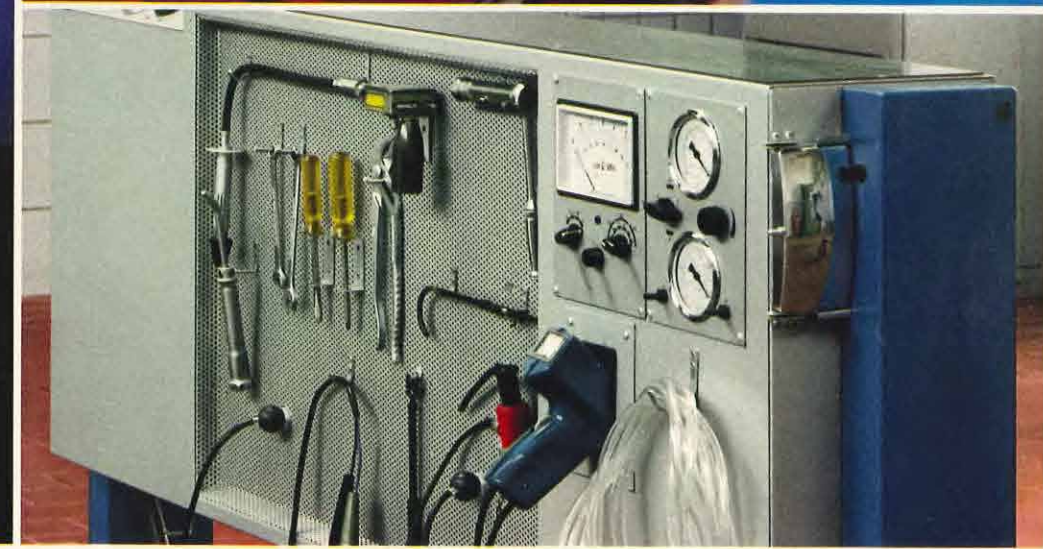
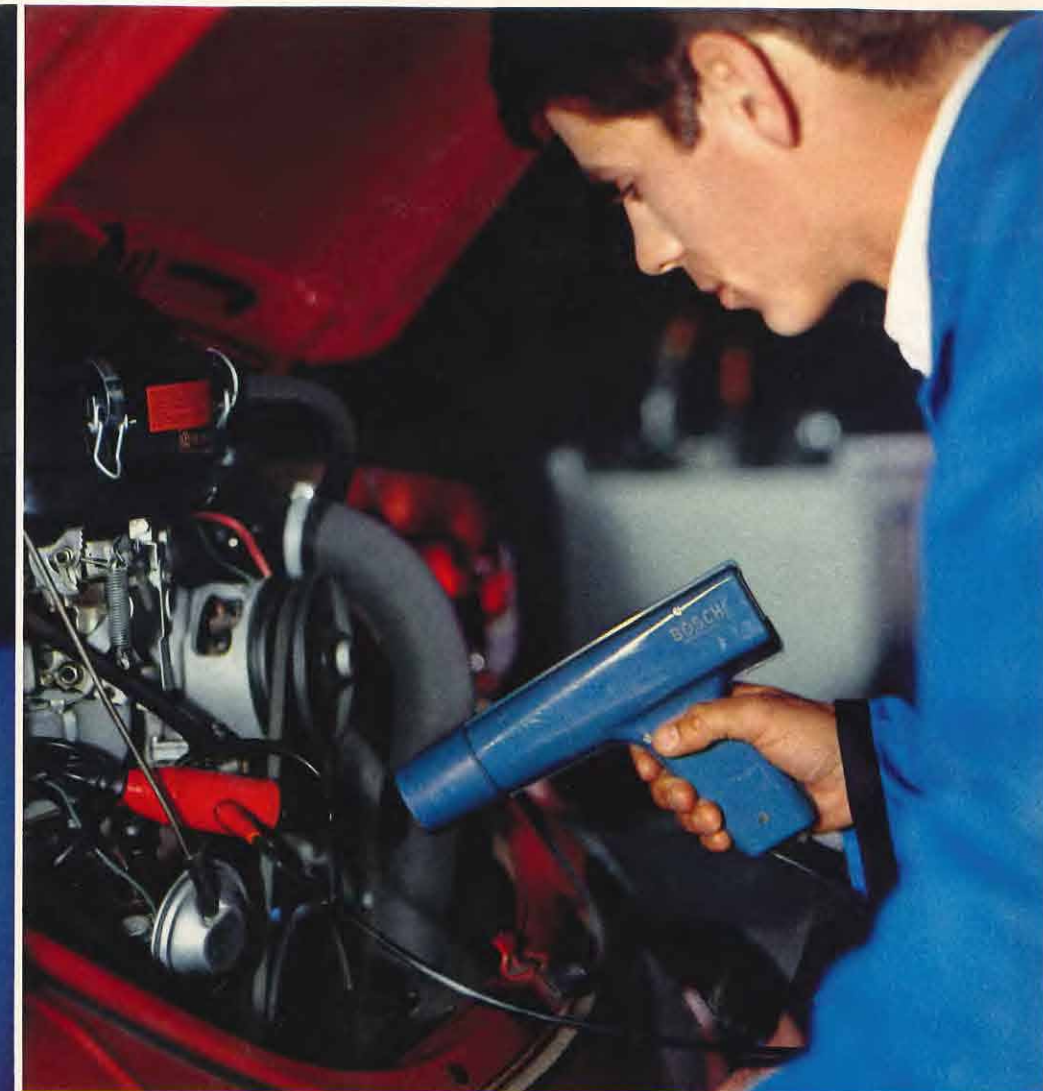
安全性を高めるために役立つ装備も、たくさんついています。ヘッドレストつきフロントシートは、もちろんあなたの安全を守る大切なもの。

霜や曇りを取りさる熱線入りのリヤウインドー（VW1302、1302Sモデルの標準装備）もすばらしい装置です。そして今年から、VW1302、VW1302S、VW1302Sコンパチブルモデルにはパッドつきのインストルメントパネルが標準装備として取り付けられます。

ラジオもVW1200を除くかぶと虫全モデルに、フレッシュエアファンは、VW1200、VW1300を除く全モデルの標準装備です。

まだまだあります。他のくるまに取付けられる装備は、なんでもかぶと虫にも装備できるのです。

詳しくは、もよりのフォルクスワーゲン取扱店にお問合せください。



かぶと虫をあなたのものになさったら

かぶと虫は、すでに1400万台も生産されてきました。1つのくるまに25年もかけて改良を重ねてきたのです。よいくるまのはずです。

〔フォルクスワーゲンの品質〕

品質のよさは、すべてのかぶと虫について、たしかにいえるものです。技術者の良心をかけて細心な注意をはらってつくっているのです。その厳密さは、想像以上のものなのです。とても、正確な検査が行なわれている、ということです。フォルクスワーゲンは、工場を離れるまでに、8,655人の検査官の目を通ります。これこそ、オー

ナーに対するフォルクスワーゲンの誠実さの現われなのです。それはしかし、あとから苦情処理するよりも、たしかに経済的でさえあります。同じ注意深さと正確さとはスペア パーツにも交換部品の生産工程にも払われています。これこそ、すべての点においてフォルクスワーゲンが信頼性高いといわれる理由でもあるのです。

〔VWダイアグノーシス〕

VWダイアグノーシスがはじまる前は、くるまは、ほとんどが、ある一定のルールにしたがい、検査され、サービスされてきました。もちろん、ルールがあるほうが、

——ほんとのよさがわかります

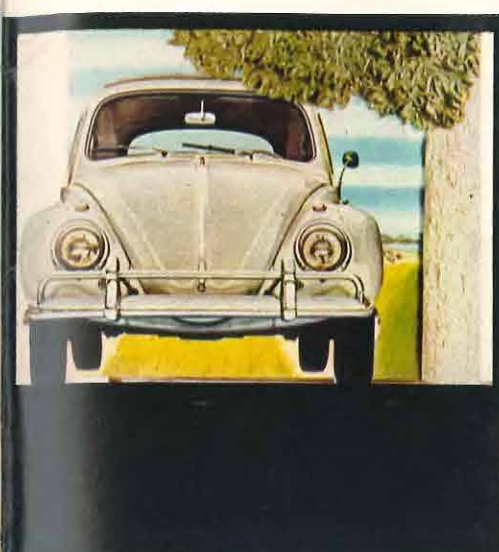
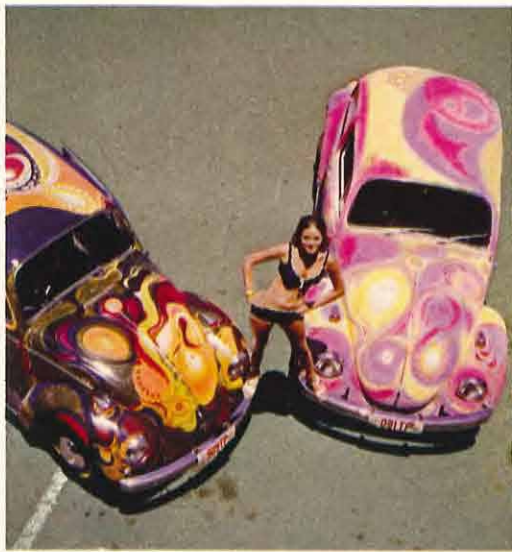
なにもないよりましです。けれども十分とはいえません。ほとんどの場合、くるまは、全体的なチェックを受けることはありません。(大変重要なことが簡単に無視されてきたのです。)くるまの正確なデータがなくては、間違いや失敗を見つけることが、十分にはできないからです。そのためまちがった診断や失敗がいくどとなくくりかえされてきました。

VWダイアグノーシスは、事実を正確に見出すために開発されました。それは、あなたとメカニックのために重要なことです。すべての点検、診断は、ごく近いうち

に、ダイアグノーシスのため開発されたエレクトロニクス装置によって行なわれるようになります。もちろん、近く日本でも。診断結果はコンディションレポートとして、あなたのフォルクスワーゲンがどんな状態か、一目でわかるようになっていきます。

当然、これまで以上に正確です。パーツはダイアグノーシス装置が診断した結果、取換えなくてはならないものだけを取換えればよいのです。

このような、サービス関係の進歩が、フォルクスワーゲンというくるまにふさわしく、また、このくるまのオーナーにもふさわしいものだ、と信じています。



かぶと虫が愛されるのは——とてもゆたかな個性があるからです

一人のアメリカ人がサハラ砂漠に出掛けました。B・K・モルガン氏です。彼は、油田を探していたので、砂の下にはことのほか、注意を払っていました。ある日、彼は、砂の中に埋っている一台のかぶと虫を見つけました。

2人の友だちの助けをかりて、砂の中のかぶと虫を掘り出しました。それからしばらく後警官が、このかぶと虫は2人の行方不明の若者が乗っていったことを教えてくれました。「砂は信じられないほど熱かった」モルガン氏はいいました「気温は、華氏130°から140°、この状態で、かぶと虫は5カ月間も砂の中に埋っていたのです。掘り起されたかぶと虫はイグニッション キーをまわすやいなや、たちまち、スタートしたのです。」

このかぶと虫は、いまや、砂漠を歩くモルガン氏のお気に入りです。ラクダにとって代ったわけです。

しかし、かぶと虫は、単に砂漠をわたる船だけではありません。気密ボディですから、あひるのように、水にも入れます。

1961年11月20日、カリフォルニア州ボモナのアーベル・スチーブソン夫人は、どんな変事がまちぶせしているかも知れないで、かぶと虫を走らせていました。そのとき突然、ハイウェイが洪水に見舞われたのです。かぶと虫は400mほど先の安全な場所に泳ぎつき、夫人はぬれ

もしなかったのです。

コペンハーゲンから、かぶと虫でドライブしてきたオウバークランド氏は、運転を誤りかぶと虫に乗ったまま、海に飛びこんでしまいました。救助船がくるまでの約10分間、彼はかぶと虫と共に浮いていたのです。

標準装備でないプロペラを装備したかぶと虫は、メジナ海峡を38分で渡りました。これは、フェリーボートで渡るよりも2分ほど早く渡ったことになるのです。

かぶと虫——これは、くるまの詩、とても申しませうか。気密ですから、ドアを閉めるときには、窓を少し開けたほうがよいのです。

かぶと虫は、ファミリーカーとしてうってつけの性格です。34人の妻を持ち、80人の息子と少なくとも90人の娘をもつ、キクユの酋長キアンブ氏ほど、このことを痛切に感じている人はほかにないでしょう。彼には信頼できるくるまが必要なのです。なぜって、いつ新しいお孫さんの誕生に呼び出されるかわからないからなのです。それが、彼がかぶと虫に乗る理由です。あなたにも、少なくとも1つぐらいは、彼同様、かけつけるところがあるはずですよ。



かぶと虫が愛されるのは——ひとりひとりによく似合うからです

宇宙飛行士の愛車もかぶと虫です。マイク・コリンズ氏にお聞きください。でも、信号の下で、あなたと並んで待っていたとしても、乗っているのが宇宙飛行士だとは、見わけがつかないでしょう。

銀行の頭取りたちの愛車もかぶと虫です。でも、たとえ、かぶと虫のリヤシートでいばっていても、だれにも彼の仕事なんなのか、わかりませんでしょう。学生もかぶと虫。お医者さんもかぶと虫を運転します。主婦も警官も。プライベートにも仕事でも。

ハリウッドのお金持ちのスターの1人もかぶと虫を運転しています。最初は、しかたなく……いまや、このくるまに首っただけ。くるまにもっとお金を遣うことのできる人びとも、かぶと虫に乗って楽しんでいるのです。そして、くるまにそ

れほどお金をかけられないという人びとも、かぶと虫に乗っているのは事実です。かぶと虫を運転しているからということだけで、その人の預金高を判断する人もだれもいません。かしこい人ならだれでも、かぶと虫を買うことができるからです。

諸元表

車種	VW1200	VW1300	VW1302	VW1302 S	VW1302 S サンルーフ	VW1302 S オートマチック	VW1302 S コンバーチブル	VW1302 S コンバーチブル オートマチック
<エンジン>								
型式	4気筒、水平対向型、空冷、後部搭載							
総排気量 cc	1192	1285	1584					
最高出力(SAE)PS/rpm	41.5/3900	52/4600	60/4400					
最大トルク kgm/rpm	9.0/2400	9.5/3500	11.3/3000					
圧縮比	7.0:1	7.5:1						
燃料必要オクタン価	87	91						
<諸装置>								
クラッチ	乾燥単板コイルスプリング(マグネットクラッチ式)							
トランスミッション	前進4段、後退1段、第1, 2, 3, 4速オールシンクロメッシュ (前進3段、後退1段、セレクトオーマチック)							
シャシー	フロント、リヤアクスルとも独立懸架でトーションバー使用、油圧式ショックアブソーバー、フロントアクスルにスタビライザー、リヤアクスルにイクオリザースプリング、スペシャルワイドリヤトラック、ステアリングダンパー	フロントはコイルスプリングのストラット式。リヤはトーションバー使用のダブルジョイントセミトレーリングアーム。フレームヘッドは、フロントストラット式サスペンションに見合った丈夫なものを採用しています。その他はVW1200、VW1300と同じです。						
変速操作方式								
変速比 第1速	フロアシフト式 3.80:1 (2.06:1)							
第2速	2.06:1 (1.26:1)							
第3速	1.26:1 (0.88:1)							
第4速	0.89:1							
後退	3.61:1 (3.07:1)							
最終減速比	4.375:1		4.125:1					
ブレーキ 前/後	ドラム/ドラム							
燃料タンク容量	40		41.5					
<寸法>								
全長 mm	4070	4030	4080	4080	4080	4080	4115	4115
全巾 mm	1540	1550	1585	1585	1585	1585	1585	1585
全高 mm	1505	1500	1500	1500	1500	1500	1490	1490
ホイールベース mm	2400	2400	2420	2420	2420	2420	2420	2420
トレッド 前 mm	1305	1310	1380	1380	1380	1380	1380	1380
後 mm	1305	1315	1335	1335	1335	1335	1335	1335
<重量>								
車両重量 kg	780	800	830	830	830	840	885	905
乗車定員 名	5	5	5	5	5	5	5	5
<性能>								
最高巡航速度 km/h	115	125	125	130	130	125	130	125
最少回転半径 m	5.5	5.3	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2
登坂能力 tan @	0.41	0.42	0.40	0.47	0.47	0.35	0.47	0.35
タイヤサイズ	5.60-15 4PR							

()内はオートマチック 本仕様は予告なく変更する場合があります

標準装備

VW1200

衝撃吸収式セーフティステアリングコラム、フロントシートは走行中でもシートやバックレストの位置、角度の調節ができます。リヤシートのバックレストは前に倒せますから、トランクスペースが余分にできます。リヤシート足もとにもヒーターの吹出し口。プラスチックのヘッドライニング、通風用三角窓、圧縮空気式ウィンドウワッシャー、自動停止式方向指示器、ノンリポートロック付スタースイッチ、ステアリングロック、ヘッドライトフラッシャー、セーフティドアロック、セーフティドアハンドル、安全ベルト取付用スクリュータイプマウンティング、緊急警告灯、バックアップライト2ヶ

VW1300

VW1200の備品に加えて、アームレスト左右2個、コートフック左右2個、吊皮左右2本、ドアポケット、リヤシート灰皿、2スピード自動停止ワイパー、フロント同乗者用グラフハンドルとサンバイザー、ドア運動のルームライト、バックレストの安全ロック、フロースルーベンチレーションシステム、ナショナルカーラジオ。

VW1302, 1302S

VW1302、VW1302Sモデルのフロントトランクスペースは、VW1200、VW1300のほぼ2倍近くの大きさになりました。ゴルフバッグも積み込めます。VW1300の備品に加えて、熱線入りリヤウィンドー、エキステンディッドバックレスト、フレッシュエアファン、パッド付ダッシュボード。VW1302Sにはスライディングルーフもお選びいただけます。

VW1302Sコンバーチブル

VW1300の備品に加えて、クロムメッキのストーンガード、プラスチックシートカバー、ドアとリヤサイドウィンドーは完全遮光式、エキステンディッドバックレスト、フレッシュエアファン、防眩室内ミラー、デュアルサーキットブレーキシステム用警告灯。

お好みの色をお選びください





☆ボディカラー、内張りのカラーは、印刷インキの具合で実際の塗色と多少違って見えますので、ご了承ください。

1. ボディカラー



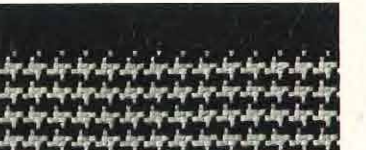

			
パステル ホワイト(※) 06 06 -	ブリリアント オレンジ(※) 07 07 -	テキサス イエロー(※) 08 08 -	マリナ ブルー(※) 21 21 -
			
カザン レッド 02 02 -	スマトラ グリーン 17 17 -	ジェンシャン ブルー 18 18 -	
			
シルバー メタリック 80 80 -	ターコイズ メタリック 82 82 -	ジェミニ メタリック 86 86 -	

☆メタリックペイントは特別注文です。
☆VW1200のカラーは※印のみです。

2. コンバーチブルトップ

			
ブラック - 10 -	テキサス ブラウン - 25 -	シルバー グレイ - 27 -	ライト サンド - 31 -

3. 内張り

			
布張り - - 03	布張り - - 05	布張り - - 08	布張り - - 10

			
布張り - - 37	布張り - - 38	レザーレット - - 50	レザーレット - - 52

			
レザーレット - - 55	レザーレット - - 56	レザーレット - - 57	

●ボディカラー・内張りの組み合わせの標準装備
 VW1200 (06 06 52)(07 07 52)(08 08 52)(21 21 52)
 VW1300, VW1302, VW1302S (06 06 50)(07 07 50)(08 08 50)(21 21 50)(02 02 50)(17 17 52)(18 18 52)
 VW1302Sコンバーチブル (06 10 50)(07 10 50)(08 10 50)(21 10 50)(02 10 50)(17 31 55)(18 31 50)
 尚、ボディカラーと内張りの組み合わせ等の詳細は、フォルクスワーゲン取扱店にお問い合わせください。